

## 第12回 若草中学校区新小学校開校準備委員会

令和8(2026)年4月30日(木) 18:00～

於 佐保地域ふれあい会館 新館

若草中学校区新小学校開校準備委員会

会長 岡崎 忠直

### 議 事 次 第

- 1 開会挨拶
- 2 前回委員会議事録確認
- 3 教育委員会からの報告
  - ・ 鼓阪、佐保保護者説明会開催状況について
- 4 校歌・校章 選定の進め方について
  - ・ 「校章」選定
  - ・ 「校歌」選定
- 5 その他

次回委員会予定            月    日(木) 18:00～

# 若草中学校区新小学校開校準備委員会 第11回

1. 日 時：令和8年3月26日（木）18：00～20：00
2. 場 所：佐保地域ふれあい会館
3. 参加者：委員 出席17名 欠席10名 オブザーバー1名 傍聴3名  
奈良市教育委員会から4名（北谷教育長、教育政策課3名）

## 4. 内 容

### 【1】会長より（挨拶）

- ・ 3月市議会において、統合再編に関する通学バスや閉校関連経費の予算が否決となったことを残念に思っている。
- ・ 鼓阪小・佐保小で児童間の交流が活発に行われ、回を重ねるごとに友達が増えていると聞いている。未来を担う子供たちのことを最優先に考え、市議会には責任ある判断をしてもらいたいと思う。
- ・ 開校まで丸一年となり、工事の方は順調に進んでいると聞いている。開校準備委員会としての活動も、まっすぐに取り組んでいきたいと強く思うので、皆様のより一層のご協力をお願いしたい。

### 【2】北谷教育長より挨拶

- ・ 開校準備委員会の皆様には、令和9年4月の開校に向け一丸となって取り組んでいただいていることに、改めてお礼申し上げます。
- ・ 開校準備委員会は両地域の思いを受け止め、統合再編に向けて様々な課題に取り組む両地域の意思決定機関であると認識している。
- ・ 校名の選定においては、地域や子供たちに丁寧に説明いただき、校名決定に至ったことは嬉しく思う。
- ・ 統合再編への不安な気持ちを持ちながらも、未来へ進もうとしている子供たちと向き合っていただくとともに、佐保小学校では居ながら工事になっていることへの特段のご配慮をいただくなど、両校長をはじめ、教員の皆さまのご尽力に、感謝申し上げたい。
- ・ 市議会ではスクールバスの運行にかかる費用や閉校記念品や閉校記念誌についての予算が否決となった。今回の結果については申し訳なく思っている。
- ・ 私はこの3月31日で退任となりますが、新年度からも垣見新教育長のもと、教育委員会はしっかりと新小学校の開校に向けて取り組んでいきますので、よろしく願いいたします。

### 【3】前回の会議録の確認およびその内容に関する意見

- ・ 前回（2月26日開催分）の会議録の確認を行った。
- ・ PTA会長が不参加を続けている理由について、以前の学校規模適正化検討協議会のときに、ここが協議する場ではなく、一方的に決定事項を聞かせる場であると感じたためのものである。実際に参加させていただいている私もはっきり協議できる場だと感じているし、意見を聞いていただけていると感じている。

### 【4】教育委員会からの報告

- ・ 令和8年3月市議会定例会で、スクールバスに関する経費、閉校記念品、記念誌等の予算が否決となった。
- ・ これにより、4月からすぐ車両の確保に向け動くことはできなくなりましたが、子ども達が新しい学校に安全に通うためにはスクールバスは欠かすことができないため、何とか車両を確保できるよう模索している。
- ・ 令和8年6月市議会定例会には学校設置条例の改正と合わせて、スクールバスの予算も補正予算として再度提出するよう準備を進めていきたい。
- ・ 校舎関係の予算は可決されたのか。（委員）

→校舎建設工事の予算は可決されている。(教育委員会)

- ・旧校舎の解体の予算はまだ認められていないのか。(委員)

→解体工事の予算は令和9年度以降となる。(教育委員会)

- ・新聞等では否決になった「閉校」に関する予算で鼓阪の名前だけ出てきているが、閉校になるのは鼓阪も佐保も同じだと認識しているが、間違いないか。(委員)

→閉校記念誌、記念品の予算は鼓阪・佐保両校に跨るものである。(教育委員会)

#### 【5】校章の選定について(鼓阪小校長)

- ・3月議会の結果を受けて、募集開始のタイミングについて協議したい。
- ・プロジェクトチームについて、チームリーダーを鼓阪小校長とし、各学校から教員1名、保護者2名、開校準備委員会委員から両地域2名ずつの、計11名としてはどうかと考えている。
- ・校章と校歌のプロジェクトチームは偏りや負担を考え、別メンバーと考えている。
- ・募集の時期について、学校としてはどう考えているのか。(委員)  
→学校としては募集開始時期をもう少し余裕をもたせ、夏休み中をブラッシュアップの期間とできるようにしたい。(鼓阪小校長)
- ・教育委員会としてはそれでいいのか。(委員)  
→当初の4月募集開始のスケジュールを組んだ大きな理由であった、校章を校舎の上の方に張り付けるということは、工事の足場の関係上難しくなる可能性が高いが、そこを必須としないのであれば、もう少し余裕をもったスケジュールでも対応は可能と考える。(教育委員会)
- ・プロジェクトチームの人選も含め、準備段階でできることは進めておき、募集の開始時期については会長や事務局と検討させていただく。(鼓阪小校長)

#### 【6】校歌の選定について(佐保小校長)

- ・校章と同時募集ではなく、校章選定後、1月か2月の完成を目指して募集開始を想定している。
- ・まずは選定手法について、A案とB案のどちらで行っていくか協議していきたいと考えている。

##### A案

- ・新しい校歌に使いたいワードやフレーズを児童・地域から募集し、選定を行う。
- ・それを必ず使う条件で、専門家に歌詞作成を依頼。(3~4案程度)
- ・専門家が作成した歌詞案を両校児童にアンケートを実施し、1案に絞る。

##### B案

- ・プロジェクトチームでワードやフレーズを考案する。
- ・それを必ず使う条件で、1番から3番までの歌詞を児童・地域から募集する。
- ・開校準備委員会(プロジェクトチーム)で3~4案選定する。
- ・両校児童にアンケートを実施し、1案に絞る。

※校歌については、次回以降にA、B案について協議を行い、選定の手法を検討していくことになった。

次回：令和8年4月30日(木)午後6時より 於：佐保地域ふれあい会館

新しい学校づくりのお問い合わせ先：奈良市教育委員会事務局教育政策課 TEL0742-34-5386

# 鼓阪小学校・佐保小学校 統合再編に関する今後の進め方について

## ご質問お問い合わせ先

説明会終了後、ご質問・ご不明点等が  
ございましたら、右記のフォームよりお寄せください。  
後日、回答いたします。

ご質問フォーム



令和8年4月



奈良市教育委員会



# これまでの経緯・今後の方針について

## ●経緯

・令和8年奈良市議会3月定例会において、鼓阪小学校と佐保小学校の統合再編に関する予算を提出しましたが、一部否決となりました。

## ●今後の方針

・令和8年奈良市議会6月定例会に、新小学校（若草小学校）開校に関する学校設置条例及び令和8年3月定例会で否決されたスクールバス関連費用等を提出します。

### 令和8年度予算要求額

（学校規模適正化推進経費（新規予算））

- ① 鼓阪・佐保小学校児童交流講師謝礼・・・30万円（可決）
- ② 閉校記念品・行事用消耗品・・・140万円（否決）
- ③ 閉校記念誌・・・130万3千円（否決）
- ④ 切手代・・・9万7千円（可決）
- ⑤ 校歌作成・・・40万円（可決）
- ⑥ 校旗・略校旗作成・・・100万円（可決）

（遠距離通学児童生徒通学対策経費（新規予算））

- ⑦ スクールバス関連費用・・・120万円（否決）

### 令和8年3月定例会での意見概要

否決となった主な意見は以下のとおりです。

- ・合意形成が十分に図られているとは言えず、まずは丁寧な合意形成を優先すべき。
- ・閉校記念品予算等の計上は、統合に反対されている保護者の立場を考えると、納得への障壁となり得ることから時期尚早である。
- ・スクールバス予算について、客観的な同意が確認できない。
- ・令和8年度6月の学校設置条例改正案に合わせ、関連予算も改めて審議していきたい。

一方で以下のような意見もありました。

- ・スクールバスの予算に関しては、バスの手配が間に合わなければ子どもたちに直接影響が及ぶという危険性を考慮し賛成した。

# 開校に向けたスケジュール

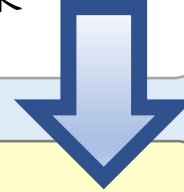
令和8年							令和9年			
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
6月定例会 学校設置条例 スクールバス 関連費用等提出	新校舎建設								新校舎完成 引越し	新小学校開校
	通学路・校章・校歌等開校に向け協議									

- ・新しい学校でおこなう教育や行事等について、両校の教員で作り上げています。
- ・教育面等についても両校と調整し、今後説明会を開催する予定です。

# スクールバスについてのご説明の経緯

R5.2

公共交通機関（路線バス）による通学をご提案  
【近鉄奈良駅で乗り換えて通学する形】



R5.9

10人乗り車両3台による、2巡運行をご提案

R7.10

10人乗り車両3台による、2巡運行案をご説明  
【運行ダイヤや停留所等の情報を示してご説明】



R8.2

マイクロバス2台による、1巡運行案をご説明  
（アプリ導入による運行状況や乗車状況の確認）

## ご意見

○路線バスでは乗り換えが発生し不便であるので、スクールバスを運行してほしい

## 改善案

○スクールバス（ミニバンタイプ）を運行し、通学手段を確保する方針に変更

## ご意見

○渋滞時にダイヤ通り運行できるか

○第1便、第2便の希望が偏るのではないか

○子どもがバスに乗ったか確認したい

## 改善案

○マイクロバス1巡運行で遅延のないように改善

○アプリ導入し運行状況や乗車状況を見える化

保護者のみなさまのご意見をいただきながら、運行案を改良し、議会にも説明してまいりましたが、スクールバスの令和8年度当初予算が否決となりました。

## 今後の進め方について

令和8年3月定例会における関連予算の否決を踏まえ、また、前回の説明会等での保護者の皆様のご意見を受け、以下のように対応を進めています。

【3月定例会（市議会）における関連予算の否決を受けて】

令和8年6月定例会に改めてスクールバス関連予算（補正予算）を提出し、**これまでご説明してきた内容で運行できるように尽力してまいります。**

【ご意見】

・今後の説明会の日程等、可能な限り示してほしい

「スクールバス運行までのスケジュール（PIO）」に説明会等の実施イメージを記載しました。

**今後も保護者の皆様と双方向のやり取りをしながら、安心して開校を迎えられるよう進めていきます。**

【ご意見】

・通学距離1.8kmには該当しないが、低学年の間だけでも乗車できないか  
・乗車希望調査を早く実施してほしい

在校生への乗車希望調査を早期に実施し、**対象児童の拡大（低学年）が可能であるか検討します。**

乗車希望調査を早め、車両の収容人数に応じた対応を検討します。

# 登下校時の児童の送迎について

## 送迎車

- 29人乗り(運転手を含む)の車両を使用

## 送迎対象者

- 通学距離が片道1.8kmを超える児童
  - ※東之阪町・般若寺町・川上町・飯守町 など
  - ※乗車希望調査を進めていきます。



車両イメージ

## 運行内容

- 送迎車2台を使用し、登下校ともに2ルートを1巡運行
- バンビーホーム利用児童の下校時にバンビー下校便を運行

鼓阪地区では、エリアによっては、道路を挟んで通学距離が2km以上と2km未満の児童が混在する状況にあります。そのため、対象となる距離については、一定柔軟に幅を持たせたいと考えております。例えば、市営住宅2号の場合、手前の棟(1.8km)と奥の棟(2km)で距離が異なりますが、このエリアに住んでいる児童は対象と考えています。

**このことから、スクールバスの乗車対象は、原則片道2kmを基本の基準としますが、鼓阪地区の事情を考慮し、その近隣となる片道1.8km以上の児童も視野に入れ、柔軟に対応していきます。**

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」より抜粋

【通学距離による考え方】

- 国では、公立小・中学校の通学距離について、小学校でおおむね4 km以内、中学校ではおおむね6 km以内という基準を、公立小・中学校の施設費の国庫負担対象となる学校統合の条件として定めていることから、通学条件を通学距離によって捉えることが一般的となっています。
- 徒歩や自転車による通学距離の基準を定めている市町村も相当数ありますが、そのほとんどが小学校では4 km以内、中学校で6 km以内又はそれ以下の距離を基準として定めており、中には、地域の通学路の実態を踏まえ、徒歩と自転車で異なる基準を設けているところもあります。

# 運行ダイヤのイメージ

- 新小学校の校時に合わせて、出発時間は調整します。
- 乗車児童数や道路事情により、運行経路が変更になる可能性があります。

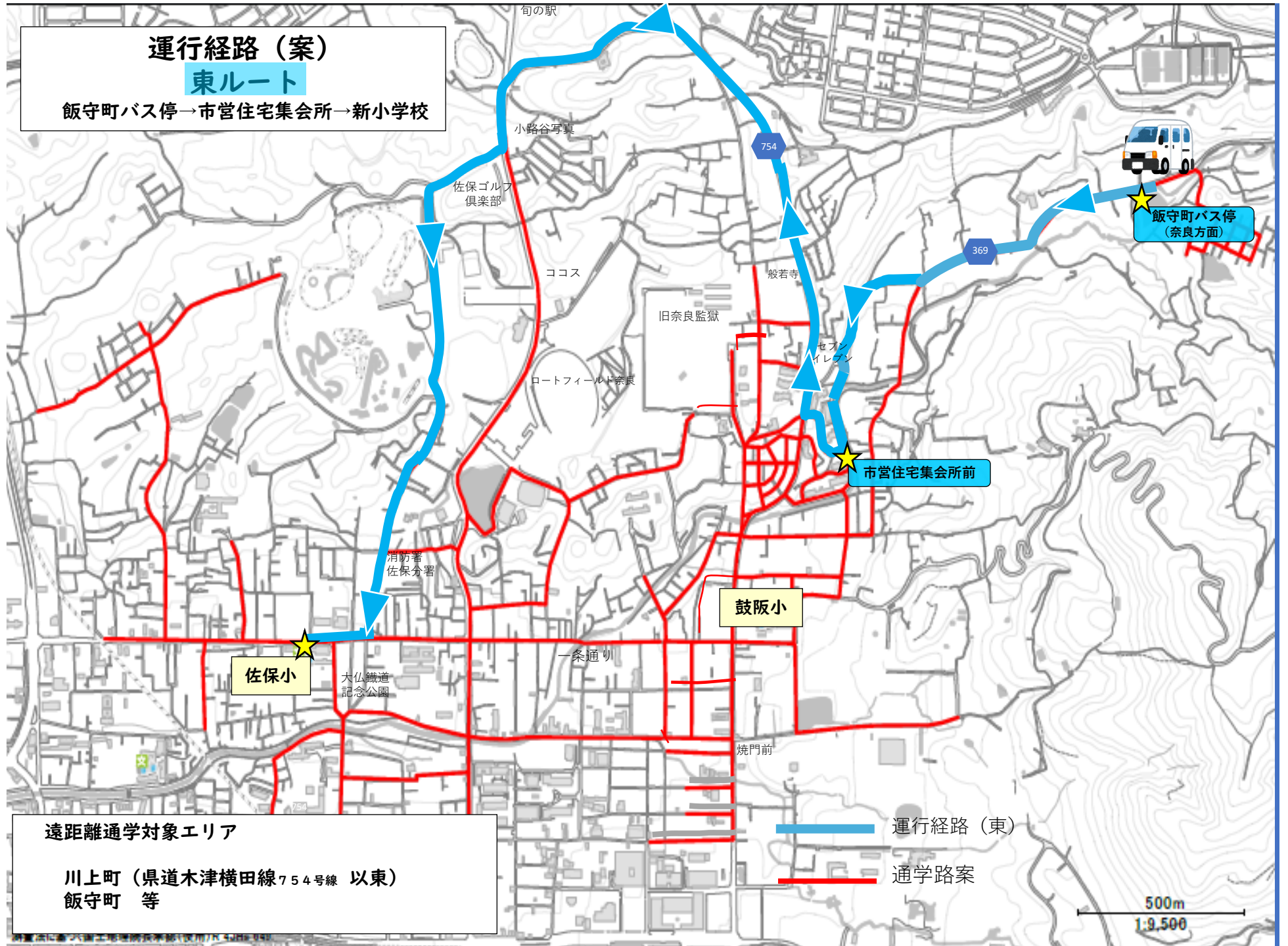
	運行ルート	出発		到着	出発		到着	出発		到着	
登校便	東ルート	飯守町バス停	▶				市営住宅集会所		▶	新小学校	
		7:40					7:45	7:50		8:10	
	西ルート	手向山八幡宮バス停	鼓阪小学校		東之阪児童館		新小学校				
		7:25	▶	7:38	7:40	▶	7:46	7:50	▶	8:10	

	運行ルート	出発		到着	出発		到着	出発		到着		
下校便	東ルート	新小学校	▶				市営住宅集会所		▶		飯守町バス停	
		1便 (低学年)					15:00	15:15			15:20	15:25
		2便 (高学年)					16:00	16:15			16:20	16:25
	西ルート	新小学校	東之阪児童館		鼓阪小学校		手向山八幡宮バス停					
		1便 (低学年)	15:00	▶	15:15	15:20	▶	15:26	15:28	▶	15:45	
		2便 (高学年)	16:00	▶	16:15	16:20	▶	16:26	16:28	▶	16:45	
バンビー便		新小学校	▶						鼓阪小学校			
		16:50							17:10			
※対象児童に応じて、ルートや停留所を検討します。												

# 運行経路（案）

## 東ルート

飯守町バス停→市営住宅集会所→新小学校



### 遠距離通学対象エリア

川上町（県道木津横田線754号線 以東）  
飯守町 等

運行経路（東）

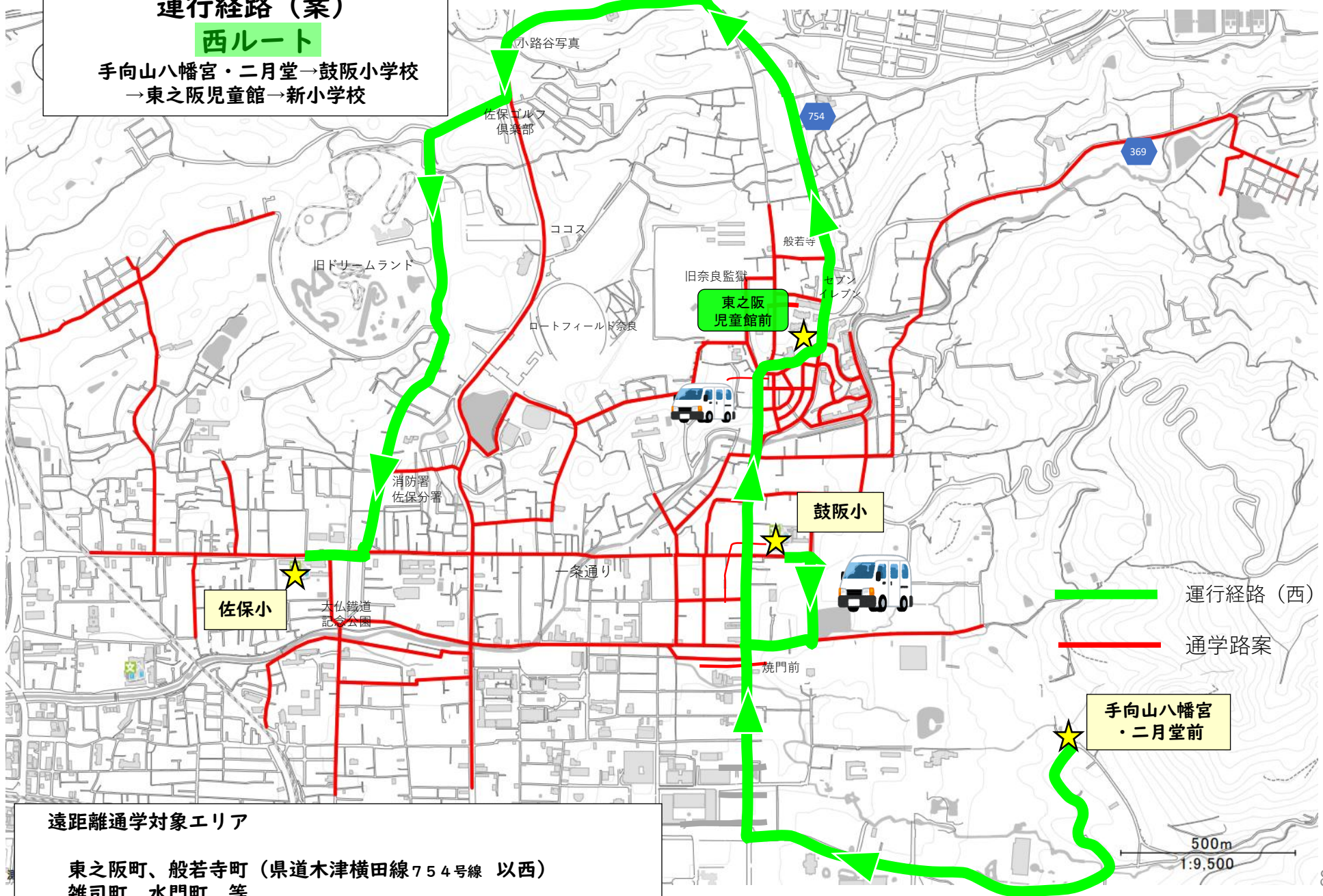
通学路案

500m  
1:9,500

# 運行経路 (案)

## 西ルート

手向山八幡宮・二月堂→鼓阪小学校  
→東之阪児童館→新小学校

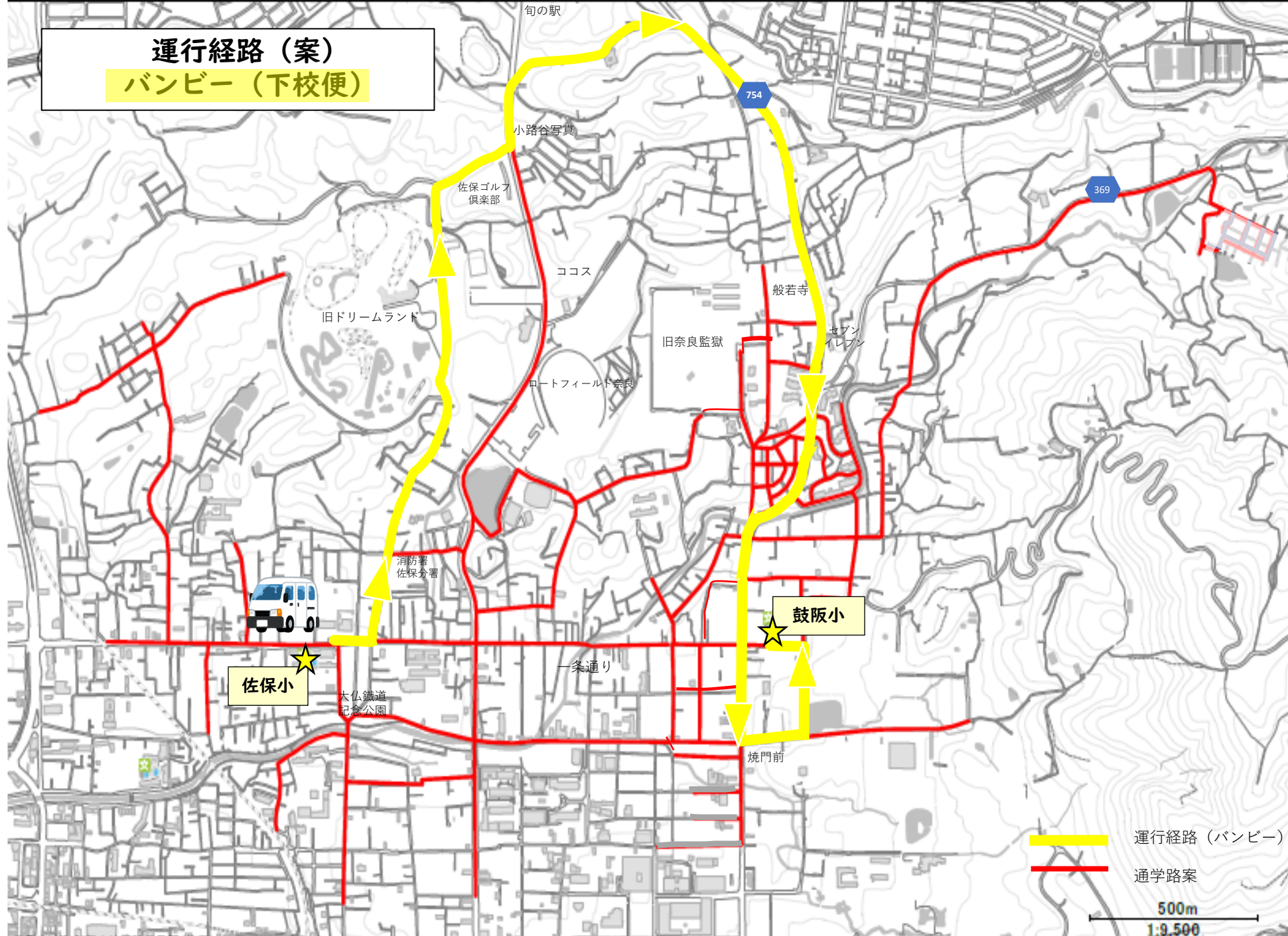


### 遠距離通学対象エリア

東之阪町、般若寺町 (県道木津横田線754号線 以西)  
雑司町、水門町 等

# 運行経路（案）

## バンビー（下校便）



運行経路（バンビー）  
通学路案

500m  
1:9,500

# スクールバス運行までのスケジュール

★：説明会等

令和8年度	4月	スクールバスの補正予算準備	保護者向け説明会 ★
	5月		
	6月	スクールバスの予算確定	
	7月	入札の実施	在校生の保護者に乗車希望調査
	8月		乗車希望調査の結果報告
	9月		
	10月		新1年生の保護者に乗車希望調査 ★
	11月		新1年生の距離制限の有無を決定 乗車対象児童についての報告
	12月		
	1月		
	2月	停留所看板設置	ダイヤ・乗降場所・乗車人数の決定 スクールバス利用についての説明会 ★
	3月	初旬に車両の納車 運転手への研修  最終調整	テスト走行&振り返り ★
令和9年度	4月	新小学校開校 スクールバス運行開始	

車両準備期間

調整期間

### 「校章」選定の進め方（案）

募集対象と行程		4月	5月	6月	7月	9月
準備・広報		→				
学校の部	募集期間		→			
	一次選考				→	
	選定作品ブラッシュアップ				→	
保護者・一般の部	募集期間		→			
	一次選考				→	
全体	児童からの意見収集					→
	最終選考					→
	結果発表					★

令和8年9月  
開校準備委員会で決定

#### 【スケジュール案】

準備・広報：3月～4月初旬

募集期間：5月15日（金）～6月30日（火）

一次選考：7月1日（水）～7月9日（木）

選定作品ブラッシュアップ：7月10日（金）～8月10日（月）

児童意見収集：8月25日（火）～9月4日（金）

最終選考：9月上旬（開校準備委員会で決定）

結果発表：9月

#### 【各行程について】

◎校章デザイン決定までの期間《令和8年9月上旬まで》

- ・建築中の新校舎に取り付ける校章の製作期間が必要なため、1学期中に選考し、デザインを決定するため。
- ・校章デザインの募集は、小学校児童の「学校の部」と、「保護者・一般の部」に分けて募集・選考する。
- ・「学校の部」からの募集については、一次選考（プロジェクトチーム内）で入選作品を選び、その中の1作品を優秀作品とし専門家がブラッシュアップ・彩色等を施し最終選考候補とする。
- ・「保護者・一般の部」からの募集については、一次選考（プロジェクトチーム内）で入選作品を選び4作品に絞り、最終選考候補とする。
- ・最終選考候補の5作品は各学校に掲示し、児童の意見を聞いた後、開校準備委員会で採用作品を決定する。

◎「学校の部」応募期間《令和8年5月15日（金）～6月30日（火）》

- ・児童からの募集については、学校で児童用の応募用紙を配付し作品を募る。児童からの作品については、一次選考（プロジェクト内）で入選作品を選び、その中の一つを優秀作品として専門家がブラッシュアップ、彩色等を施し最終選考候補とする。

◎「保護者・一般の部」《令和8年5月15日（金）～6月30日（火）》

- ・保護者・地域・卒業生など、現鼓阪小及び佐保小校区に募集を行う。応募用紙については、各小学校に設置するとともに、学校HPからもプリントアウトすることができるようにする。
- ・「保護者・一般の部」からの応募作品は、一次選考（プロジェクトチーム内）で4作品に絞り、最終選考候補とする。

◎児童からの意見収集《2学期はじめ頃》

- ・「学校の部」「保護者・一般の部」で絞られた5作品を各学校に掲示し、児童たちから意見を収集する。

◎最終選考《9月上旬》

- ・「学校の部」「保護者・一般の部」で絞られた5作品を児童からの意見等を加味し開校準備委員会で最終選考し、1作品を決定する。

◎選考結果の公表《9月上旬》

- ・奈良市教育委員会や各小学校のHP等で選考結果（採用作品・作者等）を公表する。
- ・学校の入選作品も同時期に行う。
- ・終業式当日に児童・保護者に向けて選考結果を公表する。

## 奈良市立「若草小学校（仮称）」校章デザイン案 募集要項（案）

若草中学校区新小学校開校準備委員会では、令和9年4月の新小学校開校に向け、準備を進めているところです。

そこでこの度、新小学校となる「若草小学校（仮称）」の校章デザイン案を公募することにいたしました。地域にも愛され親しまれる新小学校にふさわしい校章デザイン案を沢山の方々から応募いただければ幸いです。

### (1) 募集内容

「若草小学校（仮称）」の校章デザイン案

### (2) 募集期間

令和8年5月15日（金曜日）から令和8年6月30日（火曜日）まで【必着】

### (3) 募集条件

- ①新たにスタートする新しい小学校として、子どもたちが夢や希望を持てるデザインであること。
- ②所定の校章デザイン応募用紙を使用し、8 cm四方の枠内に校章をデザインすること。
- ③カラーでのデザインも可とするが、白黒で使用してもイメージや安定感が損なわれないこと。
- ④使用する色数は問わないが、グラデーション（ぼかし）は使用しないこと。
- ⑤ホームページや印刷物等で縮小（1.5 cm四方の枠）してもイメージや安定感が損なわれないこと。
- ⑥応募作品のデザインに関する趣旨が明確に記載されていること。

### (4) 応募資格

鼓阪小学校及び佐保小学校の児童・保護者及び両校の校区に居住する方なら、どなたでも応募できます。ただし、未成年者は保護者の同意が必要です。

### (5) 応募方法

所定の校章デザイン応募用紙を応募先まで送付、持参または電子メール添付により応募してください。 ※応募のための送付や持参、メール送信にかかる諸経費（郵送費等）は全て応募者の負担となります。

### (6) 留意事項

- ①本要項に記載される規定に反する作品は選考対象になりません。また、後日違反が判明した場合は、採用を取り消しとします。
- ②応募作品は、他の商標等と類似していない自作の未発表作品であり、第三者が著作権やその他の法的権利を有する作品でないものに限ります。
- ③採用された校章デザインに関する著作権等一切の権限は、奈良市に帰属するものとします。
- ④この募集に於いて応募者から得た個人情報については、本事業に関わる事務以外には使用いたしません。 ※採用作品の応募者については、氏名・年齢を公表させていただきます。
- ⑤応募された作品は、採用・不採用に関わらず返却はいたしません。尚、採用となった作品を応募された方へのみ、結果を通知させていただきます。

⑥採用された作品については、校章デザインの決定にあたって作品の色彩等の変更を含め、一部修正を行う場合があります。

⑦応募作品は一人何点でも応募できますが、応募用紙 1 枚につき 1 点のみの応募とします。

⑧校章デザインの考案に生成 AI を利用される場合は、各ツールの利用規約等を遵守してください。

(7) 選考方法と報奨

応募された校章デザインは「若草中学校区新小学校開校準備委員会」にて選考し、採用を決定します。 ※採用が決定された応募者には報奨として奈良市長からの感謝状を贈呈します。

(8) 応募先

奈良市教育委員会 教育政策課（下記参照） ※募集要項や応募用紙（PDF 形式）は奈良市教育委員会 教育政策課及び、各学校(鼓阪小学校・佐保小学校)のホームページからダウンロード出来ます。

(9) 結果の公表

奈良市教育委員会 教育政策課及び、各学校等のホームページでお知らせします。

(10) 参考資料

統合する小学校 2 校と若草中学校の校章デザインです。

鼓阪小学校	佐保小学校	若草中学校
		

(11) その他

この募集要項に記載されている内容を含め、不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 奈良市立 鼓阪小学校 〒630-8211 奈良市雑司町97番地  
電話 0742-26-5006（代表） 担当者：吉元

【応募先】

◎送付にて応募の場合

奈良市教育委員会 教育政策課 〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1 奈良市役所内 電話 0742-34-5386（直通） ※封筒の表面に「若草小学校 校章デザイン案 在中」と記載してください。

◎応募箱へ投函

応募用紙に必要事項を記載のうえ下記に設置された応募箱に投函して下さい。

佐保小学校(校門)・鼓阪小学校(校門)・若草公民館(受付)

◎電子メールに添付して応募の場合

応募先メールアドレス nr-tsuzaka-e@e-net.nara.jp（校章デザイン案 応募専用アドレス）  
※応募用紙の 8 cm 四方枠内に作品データを貼り付けた PDF 形式ファイルを添付してご応募ください。  
※電子メールに添付するデータファイルの容量は 3MB 以下とします。  
※電子メールの件名は「若草小学校 校章デザイン案の応募」としてください。

# 奈良市立 若草小学校（仮称） 校章デザイン応募用紙

- ・デザイン案は左の枠内に記載してください。
- ・グラデーション（ぼかし）は使用できません。
- ・デザイン案をカラーで作成される場合は、希望されるカラーコードを指定できます。  
（※白と黒を除く RGB・CMYK 両方を記載）

## <校章デザイン案>

上

左

右

下

	RGB	CMYK
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		

←1.5 cm四方の枠  
この大きさまで縮小を可能とする。

## <校章デザイン案の趣旨説明>

※校章デザインの考案に画像生成 AI を利用された方は、使用したツールの名称を記入してください。（例：Gemini, ChatGPT 等）

（ツール名： \_\_\_\_\_ ）

※校章デザイン案の趣旨説明は別紙での提出も可能です。

募集要項に同意のうえ、応募いたします。（□に✓を記入してください）

応募者情報	（ふりがな）		年齢	歳
	お名前			
	住所			
	電話番号			
	職業（学校名）			
	保護者同意	未成年者の応募にあたって、保護者として同意いたします。		
	※応募者が未成年の場合	（自署）		

## 校歌決定までのプロセス

### A 案

歌詞に使用する言葉やフレーズを募集して、それを必ず使用することを条件としてプロの作詞家に3～4案を依頼。提案された3～4案を、児童が最終決定

時期	手 順	留 意 点
R8.6月	・歌詞に使用する言葉やフレーズ募集 ・6月末日募集〆切	・対象:両校児童・保護者・地域住民 (児童→学校で案内・保護者→メール配信・ 地域住民→紙媒体及び自治会ホームページ) ・方法:フォーム・郵送・ポスティング ※新学校名募集と同じイメージ
7月	・歌詞に使用する言葉やフレーズを決定  ・校歌作成を依頼する専門家を選定 ・専門家に作詞を依頼(3～4候補を作成依頼)	・最終的に開校準備委員にて決定する。 ・5～10種を選定予定 ・開校準備委員会にて選定する。
8月	・提案された3～4候補の中からアンケートを実施し歌詞を決定  ・専門家に作曲を依頼	・対象:両校児童 ・方法:フォーム ※新学校名決定と同じイメージ  ・開校準備委員会にて選定する。
10月	・校歌決定	・開校準備委員会にて承認

### B 案

必ず使用する言葉やフレーズを開校準備委員会で選定し、それを必ず使用することを条件として1番から3番までの歌詞を募集。開校準備委員会にて3～4案に絞り込み。提案された3～4案を、児童が最終決定。

時期	手 順	留 意 点
R8.6月	・歌詞に必ず使用する言葉やフレーズを開校準備委員会で選定	・5～10種程度
7月	・1番から3番までの歌詞を募集  7月末日〆切	・選定した言葉やフレーズを必ず使用すること。 ・対象:両校児童・保護者・地域住民 (児童→学校で案内・保護者→メール配信・ 地域住民→紙媒体及び自治会ホームページ) ・応募方法:紙媒体を郵送・ポスティング 電子メール
8月	・応募のあった中から、3～4候補を選定 ・選定した3～4候補の中からアンケートを実施し歌詞を決定 ・作曲を依頼する専門家を選定し、作曲を依頼	・開校準備委員会にて選定  ・対象:両校児童 ・方法:フォーム
10月	・校歌決定	・開校準備委員会にて承認

## 「若草小学校（仮称）」校歌の歌詞に使用する言葉やフレーズ募集要項（案）

令和9年4月、鼓阪小学校と佐保小学校が統合し、新たに「若草小学校（仮称）」として歩みはじめます。そこで、新しい学校のシンボルとなる校歌に使用する言葉やフレーズを広く募集いたします。

地域に愛され、子どもたちが歌い継いでいく校歌を地域の皆様と作り上げたいと思っております。たくさんのご応募をお待ちしております。

### 1 募集内容

- ・若草小学校（仮称）の校歌に使用する「言葉やフレーズ」

例：若草山 夢 佐保川 桜 未来を目指し学び合う 生きる喜び 自分を信じて など

### 2 校歌のコンセプト

- ・新しい校名「若草小学校」に込められた願いにふさわしいと考えられる言葉

#### 【校名に込められた願い】

奈良のシンボルである「若草山」にもあるように、この地に根付く「若草」という言葉は、春に芽を出す草花のように、どこまでも広がる未来への希望を表しています。子どもたちが若草のようにすくすくと成長し、未来へと羽ばたいてほしいという願いが込められています。

- ・子どもたちにとって、親しみやすい言葉
- ・低学年でもわかりやすい言葉

### 3 応募対象者

- ・鼓阪小学校、佐保小学校の在校児童及びその保護者
- ・鼓阪小学校、佐保小学校の校区内に居住の方

### 4 応募期限

令和8年 6月30日（火）【必着】

### 5 選考方法

言葉やフレーズは、参考ワードとして「若草中学校区新小学校開校準備委員会」で選考します。

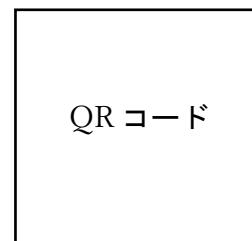
## 6 応募方法

以下のいずれかの方法でご応募下さい。

### ①オンラインフォームによる応募

下記アドレスまたは右記の二次元コードを読み取り応募フォームへアクセスして下さい。

応募フォーム：https://・・・・・・・・・・



### ②郵送の場合

応募用紙に必要な事項を記載のうえ下記へ郵送して下さい。

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目 1-1 奈良市教育部教育政策課

### ③応募箱へ投函

応募用紙に必要な事項を記載のうえ下記に設置された応募箱に投函して下さい。

佐保小学校(校門)・鼓阪小学校(校門)・若草公民館(受付)

※一人何点でも応募できますが、送付や持参、データ通信料等、応募にかかる諸経費は応募者の負担となります。

※本募集において、応募者から取得した個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。

## 7 校歌決定までのプロセス

R8.6月	・歌詞に使用する言葉やフレーズ募集（本募集要項に基づいて）
7月～10月	・歌詞に使用する言葉やフレーズを決定 ・校歌作成を依頼する専門家に作詞・作曲を依頼 ・専門家に3～4 候補の歌詞を作成依頼 ・提案された歌詞3～4 候補の中から児童を対象にアンケートを実施し、歌詞を決定 ・専門家に作曲を依頼 ・校歌決定

### 【お問い合わせ先】

奈良市立佐保小学校 担当：皿木

TEL0742-23-7065

児童用

## 若草小学校（仮称）の校歌に入れる言葉・フレーズ 応募用紙

※校歌に入れたい言葉やフレーズとその理由（思い）を書いてください。

歌詞に入れたい言葉・フレーズ	その理由（思い）

学校名	学年	組	名前

保護者・地域用

## 若草小学校（仮称）の校歌に入れる言葉・フレーズ 応募用紙

※校歌に入れたい言葉やフレーズとその理由（思い）を書いてください。

歌詞に入れたい言葉・フレーズ	その理由（思い）

氏名	住所	連絡先

<応募先>

### ①郵送の場合

応募用紙に必要事項を記載のうえ下記へ郵送して下さい。

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目 1-1 奈良市教育部教育政策課

※郵送にかかる費用については、応募者の負担とします。

### ②応募箱へ投函

応募用紙に必要事項を記載のうえ下記に設置された応募箱に投函して下さい。

佐保小学校(校門)・鼓阪小学校(校門)・若草公民館(受付)

※本募集において、応募者から取得した個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。



「校歌・校章」選定のスケジュール(案)

	校章 選定(詳細は別紙参照)	校歌 選定
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2/26 委員会：選定方針提案・決定</li> </ul>	2/26 委員会：選定方法 意見交換
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募要項, 応募用紙等準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月末 委員会：選定方針提案・決定</li> </ul>
4月	↓	<p>【以下は、歌詞を公募、作曲を専門家へ依頼のケースを示す】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・募集要項, 応募用紙等準備</li> <li>・校歌に込める想い, フレズ<sup>®</sup>等を児童, 保護者等の意向収集</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「校章デザイン募集」開示(自治会回覧・HP)</li> <li>応募資格：児童、保護者、地域居住者</li> <li>・募集期間5月15日～6月30日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「歌詞募集」開示(自治会回覧・HP)</li> <li>・募集期間：1ヶ月程度</li> <li>・応募資格：学校(児童, 保護者、教員)、佐保, 鼓阪地区居住者、在勤, 在学者</li> </ul>
6月	↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作曲を依頼する専門家選定</li> <li>・歌詞募集〆切</li> <li>・必要に応じ歌詞補正等</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次選考</li> <li>・デザイン案の補正等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会：1次選考(〇案程度)</li> <li>・児童意見収集(1人数案選定)</li> </ul>
8月	↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会：1次選定(〇案程度)及び意見収集結果を踏まえ、委員の投票により歌詞選定</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会：「校章デザイン」最終選考</li> <li>・選定結果公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作曲を専門家へ依頼</li> </ul>
10月		↓
11月		
12月		
1月		
2月		委員会：校歌選定

【参考資料】校歌選定方法について(案)

公募の有無等	校歌作成方法		公募等対象範囲			校歌選定手続き	備考
			学校 (児童等)	地域 限定	地域 限定無		
[前提条件] 児童や地域の方が、校歌作成に参画する課程を設ける。歌詞に込める想いや言葉、フレーズを児童、保護者等から募る。これを踏まえ、作詞・作曲へ進む。 (募った言葉やフレーズ等が全て歌詞に反映されるものではない)			◎	○	--		
作詞 作曲 公募	①作詞作曲を一括公募	応募者が作曲もできる方に限定され、応募者が少なく、選択肢が狭まる可能性がある。	--	◎	○	公募された歌詞あるいは曲は、一次選考で○案程度に絞込み、これを対象に児童、保護者の意向を聴取。これを踏まえ委員会で決定する。 選定の過程で、外部アドバイザー等の意見を求めることも考慮。	
	[2段階公募] ②作詞公募 ⇒選定後、作曲公募	上記案より作詞のみの場合、多くの応募が期待できる。2段階の公募手続きが煩瑣で検討期間も長くなる可能性がある。	◎ (作詞)	◎	○		
公募+専 門家へ 依頼	③作詞のみ公募 ⇒選定後、作曲を専門家に依頼*	作曲は専門性が高いため専門家へ依頼。 ④、⑤に比べ作詞の段階で児童や地域の思いを反映し易い。	◎ (作詞)	◎	○		
専 門 家 へ依頼	④作詞・作曲を一人に 依頼*	地域や学校にゆかり深い著名な専門家がいる場合に採用されるケースが多い。				依頼者と制作過程での話し合いや、複数案の提示等により地域の思いを反映する機会を設ける。	
	⑤作詞・作曲を別々に 依頼* (作詞完成後、作曲)	公平性を確保し、地域の納得の得られる方に依頼するための配慮が必要。 (例えば、外部の有識者のアドバイスを受ける)					



※専門家への依頼の事例：①地域や学校に所縁のある著名な方へ依頼(奈良市興東館柳生中学校など)

②校歌作曲に実績の多い専門業者へ依頼(奈良市ならやま小中学校など)

※歌詞は、地域にゆかりの自然や歴史、教育の場で児童に求められる理想像等を謳うものに加え、近年制定された校歌では子供たちの未来へ向けてのエールを込める傾向にある。音域・曲調は、小学生の歌いやすさ、演奏のし易さを考慮。

【参考資料】 ならやま小中学校 校歌・校章 選定経緯 (2022年(R4)4月開校)

ならやま小中学校 校歌

歌詞の公募	募集期間 2021年(R3) 月 日～9月30日( 日間) 採用作品への報償 5万円 結果発表 12月(作曲と併せて公表)
募集結果	全国より130人、152作品
選定経過	1 一次選定：校歌作成プロジェクト会議で152作品から27作品選出 2 二次選定：校歌作成プロジェクト会議で27作品から5作品選出 3 三次選定：校歌作成プロジェクト会議で5作品から2作品選出 4 最終選定：開校準備委員会において委員による投票で2作品から1作品決定
歌詞作者	〇〇〇〇氏(埼玉県)
校歌作曲	業者に依頼、3曲の内から開校準備委員会で1曲選定

ならやま小中学校 校歌

作詞 宮崎宣男  
作曲 中村恭子

一 朝日 射し込む 学び舎に  
あふれる笑顔 きらめいて  
集う仲間の 弾む声  
ならやまの空 こだまする  
共に 寄り添い 高め合い  
差しのべる手の 温かさ


二 いにしえの郷 地の恵み  
芽吹く若葉は 伸びやかに  
命の鼓動 奏で合う  
ならやまの丘 彩って  
薫る文化に 育まれ  
新たな歴史 紡ぎ出す

三 見上げる空は 高く澄み  
希望の光 輝いて  
心に描く 夢をのせ  
ならやまの風 吹き抜ける  
それぞれの道 ひたすらに  
未来の扉 今 開く


ならやま小中学校 校章

校章の公募	募集期間：2021年(R3)7月16日～9月10日(8週間) 採用作品への報償：市長からの感謝状、副賞5万円 結果の公表：2021年(R3)11月
応募資格	居住地、年齢等制限なし(未成年者は保護者の同意必要)
応募方法	応募用紙の送付, 持参、電子メールに添付
募集結果	・右京小学校・神功小学校・平城西中学校の3校児童生徒より 69作品 ・保護者および地域、全国からの応募 253作品 計322作品
選考経過	1 児童作品選考：校章作成プロジェクト会議で児童生徒代表1作品選出 2 一次選考：校章作成プロジェクト会議で保護者および一般公募252作品から14作品選出 3 児童生徒によるアンケート ：児童生徒代表1作品および一次選考14作品に対し児童生徒によるアンケート実施。1人、1～3点選定。 4 二次選定：児童生徒アンケートを参考に、15作品から4作品選出 5 最終選定：開校準備委員会において4作品を対象に委員による投票で1作品決定
校章デザイン作者	〇〇〇〇氏(山形県)


ならやま小中学校 校章

	<p>〔作者の校章デザインの趣旨〕</p> <p>統合される神功小学校の校章から「鏡」、右京小学校の「花」、平城西中学校の「松」を取り入れたデザインです。</p> <p>再編される3校の歴史や伝統・勉強・スポーツ・芸術・文化のあらゆる情報交流の絆を大切に、新たな歴史を作ってほしいという願いを込めて制作しました。</p> <p>カラーは奈良のイメージから紫に近い紺色を選び単色にして視認性を確保しました。</p>
---	--

【参考資料】統合再編に伴う新校章及び新校歌制定（帯解小学校、精華小学校）

制定要項	公募及び委託	<p>1 校章及び校歌（作詞）を当該地域の児童、保護者及び住民に公募する 校章については、デザインの意味を記して応募すること</p> <p>2 校歌（作曲）は専門家に委託する</p> <p>3 公募は文書を全戸配布により広報する</p> <p>4 公募する期間は1か月間程度とする</p>
	選定	<p>5 選定は「校章・校歌選定委員会」を設け選定する</p> <p>6 選定委員会の委員は、両校校長、教頭、校長が定める学校関係者とする</p>
	氏名の公表及び権利の放棄	<p>7 校章デザイン及び作曲を専門とする者をアドバイザーとして委託し、公募を経て選定した校章デザイン及び歌詞の修正等の助言を受けるが、校章デザイン作成者及び作詞者としての公表は応募者の氏名とする</p> <p>8 校章及び校歌（作詞・作曲）の制作者個人に係る権利はその一切を放棄し、当該学校に帰属するものとする</p>
	スケジュール	<p>1月20日 地域学校規模適正化検討協議会を経て公募を始める 当該学校を通じて、児童、保護者に広報する</p> <p>1月下旬 市民だよりの配布とともに、地域住民への広報を行う</p> <p>2月20日 公募締め切り</p> <p>2月末 校章・校歌選定委員会により選定 校章デザイン修正及び作曲委託・歌詞修正</p> <p>3月中下旬 校章・校歌作成完了、校章を掲げる備品発注・設置</p>
校章 2015(H27).4.1制定	 <p>帯解小学校、精華小学校、両校から応募31点。 応募作品には桜や水仙、千年菊等をあしらったデザインがあった。また、奈良市立小学校のデザインがほどこされた校章が多いことから、精華小学校の校章に用いられていた桜のデザインに帯解小学校の「帯」をあしらった作品を選定した。 選定委員会では、「帯」「帯小」「帯解」の文字について検討され、「帯小」が採用された。</p>	
校歌 2015(H27).4.1制定	<p>校歌の歌詞は、両校から応募5点。 統合する両地域が連想でき、児童になじみやすい歌詞であること等を選定する上での根拠とされ、青木えみ子（帯解地区在住）氏の応募作品が選定された。作曲は、精華地区在住の作曲家の尾上和彦氏に依頼。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">帯解小学校 校歌 作詞 青木えみ子 作曲 尾上和彦</p> <p style="text-align: center;">一 空と青垣 奈良の地に 学ぶ 仲間の 絆は深い 手と手をつなぎ 助け合う 僕たち 私たちには 友がある あゝ 帯解 帯解小学校</p> <p style="text-align: center;">二 緑萌えたつ 学び舎に 笑う 仲間の 絆は優し 一人一人の 思いやり 僕たち 私たちには 夢がある あゝ 帯解 帯解小学校</p> <p style="text-align: center;">三 古き都の 野や山に 遊ぶ 仲間の 絆は強い 心豊かに 歩む将来 僕たち 私たちには 未来がある あゝ 帯解 帯解小学校</p> </div> <p>作詞 青木えみ子 作曲 尾上和彦</p>	

【参考資料】統合再編に伴う新校章及び新校歌制定（柳生中学校、興東中学校）

制定要項	公募及び委託	<p>1 校章及び校歌（作詞）を当該地域の児童、保護者及び住民に公募する 校章については、デザインの意味を記して応募すること</p> <p>2 校歌（作曲）は専門家に委託する</p> <p>3 公募は文書を全戸配布により広報する</p> <p>4 公募する期間は1か月間程度とする</p>
	選定	<p>5 選定は「校章・校歌選定委員会」を設け選定する</p> <p>6 選定委員会委員は、両校校長, PTA会長, 校名等協議代表者とする</p>
	氏名の公表及び権利の放棄	<p>7 校章デザイン及び作曲を専門とする者をアドバイザーとして委託し、公募を経て選定した校章デザイン及び歌詞の修正等の助言を受けるが、校章デザイン作成者及び作詞者としての公表は応募者の氏名とする</p> <p>8 校章及び校歌（作詞・作曲）の制作者個人に係る権利はその一切を放棄し、当該学校に帰属するものとする</p>
	スケジュール	<p>1月20日 地域学校規模適正化検討協議会を経て公募を始める 当該学校を通じて、児童、保護者に広報する</p> <p>1月下旬 市民だよりの配布とともに、地域住民への広報を行う</p> <p>2月20日 公募締め切り</p> <p>2月末 校章・校歌選定委員会により選定 校章デザイン修正及び作曲委託・歌詞修正</p> <p>3月中下旬 校章・校歌作成完了、校章を掲げる備品発注・設置</p>
校章 2015(H27).4.1制定		<p>両校で応募 31 点。応募作品は、両校の校章を重ね合わせた案が 9 点と最も多く、桜をモチーフとした案が 8 点。桜のデザインは、多くの小学校で使用されているという理由により、両校の校章を重ね合わせた案を採用。</p> <p>その理由として、興東館柳生中学校の新しい校名に、「興東」、「柳生」の旧中学校名が表されていること。その意は、早蕨（さわらび）のように、すくすくと素直に成長し、年と共に新たに、しかも風雪に堪えて、地中でお互いに固く結びあい、豊かに伸びようと希（こいねが）っている。（旧柳生中学校）また、鳶のように、粘り強く、ぐんぐん伸びることを願う意味が込められている。（旧興東中学校）</p>
校歌 2015(H27).4.1制定	<p>歌詞は両校で応募6点。</p> <p>統合する両地域を連想でき、生徒になじみやすい歌詞であること等を選定する上での根拠とされ、寺田幸子（興東中学校保護者）氏の作品を選定。</p> <p>作曲は、興東小学校校歌の作曲を依頼した作曲家の河合撰子氏（大阪音楽大学附属音楽院講師、奈良県立高円高校音楽科講師）に依頼。（河合氏は、興東小学校歌を手掛けられている）</p>	<p>作詞 寺田幸子 作曲 河合撰子</p>
	<p>1 いにしへの 奈良の都の山陵(みささぎ)に 桜の花咲く 静かな里 希望を抱きて 輝く友よ 今、ともに学び、ともに鍛える 奈良の東部(ひがし)を興す我ら 興東館柳生中学校</p> <p>2 青によし 奈良の都を進むれば 川の水清き 蛍の里 希望を抱きて 輝く友よ 今、ともに笑い、ともに語らう 奈良の東部を興す我ら 興東館柳生中学校</p> <p>3 万葉の 道をめぐりて拓けしは 紅葉燃ゆる 剣豪(けん)の里 希望を抱きて 輝く友よ 今、ともに歩み、ともに育む 奈良の東部を興す我ら 興東館柳生中学校</p>	